

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ



THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第119号

題字は岸信介先生書

2013年(平成25年)10月21日

発行／〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎ 0820(52)5800 FAX 0820(52)5970

編集／議会広報広聴調査特別委員会 印刷／キッショウ株式会社 <http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.lg.jp



麻郷嵯峨音頭の太鼓（9月23日）

町内の秋まつりで麻郷ふるさとの会による麻郷嵯峨音頭の太鼓が披露されました。

9月定例会	2P
一般質問 7人の議員が登壇	6P
委員会レポート（決算審査・総務文教・経済厚生）	4P
議会だより 118号を読んでの感想です	13P

24年度決算

9月定例会

一般会計 54 億 6,343 万円(前年比 9.9% 減)を認定

基金は 1 億 4,114 万円の増、町債は 2 億 7,575 万円の減



本会議 (9月11日)

平成24年度決算の概要

■歳入歳出の状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	56億4,527万円	54億6,343万円	1億8,184万円
特別会計	国民健康保険	20億3,670万円	19億5,162万円
	下水道事業	7億4,476万円	7億4,398万円
	介護保険	12億3,248万円	12億1,153万円
	後期高齢	2億1,223万円	2億1,222万円
合計	98億7,144万円	95億8,278万円	2億8,866万円

平成 25 年 9 月定例会は 9 月 11 日から 15 日間の日程で開かれました。

本定例会では、町長報告 3 件及び専決処分 1 件、決算 1 件、補正予算 5 件、条例 5 件、人事 1 件の計 13 件の町長提出議案を審議しました。

町長報告及び議案の審議結果は次のとおりです。
なお、初日の本会議では、7人の議員が一般質問に立ちました。

町長報告

○平成 24 年度基金運用状況

況

○平成 24 年度決算に係る健全化判断比率

○平成 24 年度決算に係る公営企業の資金不足比率

付税は、前年度に比べ 3616 万円の減額となり、その補てん財源である臨時財政対策債も 916 万円の減額となりました。

国庫支出金は麻郷小学校

校校舎等改築事業費の減額により 3 億 6,607 万

円減の 4 億 6,55 万円とな

りました。

歳山では、麻郷小学校

校校舎等改築事業費の減額により、前年度に比べ

6 億 3,08 万円の減額とな

っています。

また、特別会計 4 会計

の歳入合計額は 42 億 2,6

17 万円、歳出合計額は

41 億 1,935 万円で差引

額(形式収支)は 1 億 6,82 万円となりま

した。

町長提出議案

専決処分

25年度一般会計補正

法人町民税還付に伴い、
2000 万円を追加補正
したものであります。

【全員賛成】

24年度決算認定

一般会計及び特別会計

一般会計の歳入総額は
56 億 4,527 万円、歳出
総額は 54 億 6,343 万円
で差引額(形式収支)は
1 億 8,184 万円となり
ました。

一般会計

歳入歳出それぞれ
2 億 1,17 万一千円増額
し、予算総額 57 億 3,34

す。
1 万 4 千円とするもので
す。

25年度補正予算

歳入では、町税が前年
度に比べ 1.7 % 増の
17 億 6,34 万円、地方交

<p>主な歳入</p> <p>繰越金 1億1317万5千円</p> <p>町債 6253万1千円</p>	<p>主な歳出</p> <p>財政基金積立金 6700万円</p> <p>スポーツセンターープール改修事業費 8934万2千円</p>	<p>税条例の一部改正</p> <p>地方税法施行令等の一 部改正に伴い改正するも のです。</p>	<p>条 例</p> <p>【全員賛成】</p>
<p>介護保険特別会計</p> <p>前年度精算に伴う返還金及び介護給付費準備基金積立金の増額補正です。</p>	<p>下水道事業特別会計</p> <p>汚水管補修工事等の増額補止です。</p>	<p>国民健康保険特別会計</p> <p>基金積立金及び前年度療養給付費の返還金等の増額補正です。</p>	<p>【全員賛成】</p>
<p>正 後期高齢者医療特別会計</p> <p>職員の給与の臨時特例に</p>	<p>正 障保館設置条例の一部改</p> <p>解体に伴い管理戸数を変更するものです。</p>	<p>正 町営住宅管理条例の一部改</p> <p>地方税法施行令等の一部改正に伴い改正するものです。</p>	<p>【全員賛成】</p>
<p>【全員賛成】</p>	<p>【全員賛成】</p>	<p>【全員賛成】</p>	<p>【全員賛成】</p>



本会議

関する条例

法改正に伴うシステム改修委託料等の増額補正です。

【全員賛成】

国家公務員に準じた給与の減額措置を本年10月から来年3月まで行なうものです。

【全員賛成】

人 事

教育委員会委員の同意が本年10月19日をもつて任期満了になるため、引き続き同氏を任命することに同意するものです。

【全員賛成】

◇国家公務員の給与の減額とは 東日本大震災の復興財源に充てるため、国家公務員の給与は来年3月までの2年間、平均で7.8%削減中で、今は地方公務員にも同様の措置を要請しているもの。



櫻井濟美氏

あなたの要望はこうなりました

陳情



●町道助政線の拡幅改良に関する陳情

(提出者) 助政自治会 会長 大室弘樹

外4名

●選挙公報の条例化に関する陳情

(提出者) 田布施町選挙公報の条例化を進める会 代表 国本悦郎

【継続審査】

【継続審査】

基金と町債の状況**■基金(貯金)**

名称	24年度末現在高	前年度比
財政基金	6億8,151万円	1億1,000万円増
公共施設整備基金	2億9,530万円	5万円増
土地開発基金	2億3,817万円	3,901万円増
減債基金	2,612万円	—
その他基金	1億4,572万円	792万円減
合計	13億8,682万円	1億4,114万円増

■町債(借入金)

名称	24年度末現在高	前年度比
一般会計	71億1,890万円	2億492万円減
下水道事業特別会計	53億24万円	7,083万円減
合計	124億1,914万円	2億7,575万円減



決算審査特別委員会（9月13日）

委員会レポート

決算審査特別委員会

「平成24年度田布施町歳入歳出決算の認定」については決算審査特別委員会を設置し、9月13日に委員会を開き、慎重に審査しました。審査の結果、賛成多数で認定されました。

財政に関する質問に「健全化は徐々に進んでいる」との答弁でしたが、地方交付税など今後の不安要素を指摘し、継続的な努力を求めました。

一般会計

Q 今後も同額程度見込め
るか。

A 昨年始まつた制度なの
で状況を確認する。

Q 地元からの要請がなく
ても不足箇所を把握し町
から積極的に施設整備し
ているか。

Q 国・県負担金
事業費全体に負担率を
乗じた金額か。

Q 収支残額の積み立て
国への返還を差し引い
ても約1千万円残るが、
基金に積み立てるのか。
3千万円積み立てる。

介護保険

Q 海抜表示する場所の見
直し、追加をするか。

Q 自治会からも設置要望
を聞いてるので追加要
望調査を行う。

Q 特別会計
国民健康保険

応はあつたか。

A 問い合わせは約10件あり、内容は災害範囲の根
拠など。

A 会計に比べ、システム
委託料が高額な理由は、
平成20年の制度開始時
にリース契約で電算シス
템を導入した。本体価
格を含むリース料の期間
のため高額になつてい
る。その後は約10分の1
となる。

Q 災害対策



新築された麻郷児童クラブ

後期高齢者医療

Q 他会計に比べ、システム
委託料が高額な理由は、
平成20年の制度開始時
にリース契約で電算シス
템を導入した。本体価
格を含むリース料の期間
のため高額になつてい
る。その後は約10分の1
となる。

Q 整備後のほ場で耕作放
棄地になつていい割合は、
内、耕作放棄地は2.2
haで全体の1.6%にあ
る。

Q 給付費に乗じた額。サ
ービス内容により細分さ
れ、乗じる率も異なる。
施設分は国が20%、県が
15%。その他は国が12.
5%、県が17.5%。両
サービスとも国、県負担
の合計は32.5%。

Q 事業費全体に負担率を
乗じた金額か。

Q 収支残額の積み立て
国への返還を差し引い
ても約1千万円残るが、
基金に積み立てるのか。
3千万円積み立てる。

Q 宝くじ助成金
使い道に制限はあるか。
A 使い道は地域活動の強
化を目的としたもの。具
体的な内容は県に要望し
て、対象となるか確認す
ることになる。これまで
に、イベント備品の整備、
自主防災組織の育成や備
品整備を行つた。

Q 財政健全化を考えると
人件費も大事な要素。
現在のラスパイレス指
数、行革の進捗状況は。
A 国家公務員の給与カツ
ト前の指数は97.7。力
ツト後は105.7。財
政再建に取り組んだ平成
17年度から給与で約2億
円減少。職員数も平成12
年度から24人減少してい
る。

Q 利用者が27人とかなり
減少している原因と改善
策はあるか。
A 昨年、サービスの周知
度や食事の味や量などの
アンケートを実施し、結
果をまとめている。周知
度が低いので、今年度中
にはこれらを踏まえて改
善したい。

Q 無料法律相談
現在は、相談時間20分
で相談途中や他に利用者
がない場合も延長でき
ます。

Q 災害対策
土砂灾害ハザードマッ
クに対する町民からの反
応はあつたか。

Q 獲得基準
利用者を増やすために
内容の見直し予定は。
A 県内19市町にアンケー
ト調査した結果を踏ま
え、検討している。

Q 賛成多数

Q 麻郷福祉会館の修理は現在みる。

A 関係団体等に意見を聞いています。

Q プール利用者の意見も聞いて使いやすいように配慮をします。

A 設計はこれからなので経費も含め参考にする。

Q スポーツセンター・プールの屋根の改修は高価でも錆びに強く長持ちするような材料にしては。

一般会計
補正予算
【全員賛成】

一般会計
専決処分
【全員賛成】

一般会計
補正予算
【全員賛成】

町税条例の一部改正
【全員賛成】

条例関係
【全員賛成】

陳情
【継続審査】

選挙公報の条例化に関する陳情

総務文教



総務文教委員会（9月20日）

総務文教委員会を9月20日に開き、専決処分1件、25年度一般会計補正予算、条例関係1件及び陳情1件を審査しました。

A 公民館も同じような危険があるのではないか。対策しているか。

Q 公民館も同じ工法なので目視によるチェックを頻繁に行い、随時補修する。

Q 救急医療情報キットとはどのようなものか。

A かかりつけ医や持病、飲んでいる薬などを記入し、決められた保管場所に保管することで、救急搬送等を迅速にできるようになります。

一般会計
補正予算
【全員賛成】

Q 救急医療情報キットへの記入方法等の説明が必要ではないか。

A 最初は社会福祉協議会に委託し、対象者を民生委員にまわつてもらう。その後は町民福祉課と社

Q 麻郷福祉会館の壁が崩落したが使用できるか。

A 使用できる。玄関付近で落ちる危険性のある部分はあらかじめ落として、他の周辺部にはバリケードをしている。

特別会計
国民健康保険
【全員賛成】

A 運動習慣など、自己の健康管理も重要である。4月から検診も対象にしたスタンプラリーを実施す

Q 医療費の伸びを鈍らせる対策は。

陳情
【継続審査】

町道助政線の拡幅改良に関する陳情

Q 一部利用者への使用料免除に変更はあるか。

A 変更はない。

一般会計
隣保館設置条例の一部改正
【全員賛成】

町営住宅管理条例の一部改正
【全員賛成】

Q 影響は。

A 金融商品への課税に関連するもので、一部の方に影響がある。

条例関係
国民健康保険条例の一部改正
【全員賛成】

下水道事業
介護保険
後期高齢者医療
【全員賛成】

Q 影響は。

A 金融商品への課税に関連するもので、一部の方に影響がある。

経済厚生



経済厚生委員会（9月18日）

経済厚生委員会を9月18日に開き、25年度一般会計補正予算を調査。25年度特別会計補正予算4件、条例3件及び陳情1件を審査しました。



歩道の狭い国道



白線が消えた県道



石田 修一 議員

要望している

強く要望しているか 石田 修一

道路整備

9月定例会
一般質問

防災対策、教育など町政の課題を問う

長信町長

Q 国道は歩道が狭く拡張工事が必要であり、県道は路肩の白線が消え、雑草が道路にはみ出している箇所がある。町道は劣化が著しい状態である。

国道も県道も町内の道路であり、国や県に道路の整備を強く要望してはどうか。町道整備のスピードを上げてほしい。

A 国道の道路整備は国に陳情している。麻里府地区歩道の一部はすでに完成した。今後も用地関係者の協力が得られれば、光方面の歩道拡幅を国が推進する。麻郷地区の歩道も国に強く要望しているが、県にも整備を要望する。町道は財政面を考慮し効率的に補修を行う。

Q この税は本町の一部の用途区域の住民だけから徴収し、下水道事業や都市計画道路や公園等の事業に充てている。しかし、道路や公園を利用している方は、都市計画税を納めている方だけではない。

A 都市計画事業の目的税として、用途地域に課税している。



都市計画区域図面

見直しはないか 石田

都市計画税



麻里府小学校

Q この問題は、すでに 6 年が経過し、行政と保護者や地域は平行線のままである。児童や地域住民にとってもマイナスである。教育委員会だけではなく、町でプロジェクトを立ち上げ、児童や地域の問題等を総合的に検討する方法もあると思う。

A 麻郷小学校への統合が望ましいと考えており、以前から考え方は変わっていない。(町長)
これまで地域や保護者と意見交換をしてきたが、昨年の懇談会の結果は、地域も保護者も存続を希望するものだった。それ以後進んでいないが、今後も協議する。(教育長)

一般質問は、三政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問い合わせます。この場合は紙面の都合で上、質疑の中一部要旨を掲載します。

麻里府小統合問題

進捗状況は 石田

進んでいない 尾崎教育長

Q 国道は歩道が狭く拡張工事が必要であり、県道は路肩の白線が消え、雑草が道路にはみ出している箇所がある。町道は劣化が著しい状態である。

A 国道の道路整備は国に陳情している。麻里府地区歩道の一部はすでに完成した。今後も用地関係者の協力が得られれば、光方面の歩道拡幅を国が推進する。麻郷地区の歩道も国に強く要望しているが、県にも整備を要望する。町道は財政面を考慮し効率的に補修を行う。

都市計画税



麻里府小学校

Q この問題は、すでに 6 年が経過し、行政と保護者や地域は平行線のままである。児童や地域住民にとってもマイナスである。教育委員会だけではなく、町でプロジェクトを立ち上げ、児童や地域の問題等を総合的に検討する方法もあると思う。

A 麻郷小学校への統合が望ましいと考えており、以前から考え方は変わっていない。(町長)
これまで地域や保護者と意見交換をしてきたが、昨年の懇談会の結果は、地域も保護者も存続を希望するものだった。それ以後進んでいないが、今後も協議する。(教育長)

一般質問は、三政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問い合わせます。この場合は紙面の都合で上、質疑の中一部要旨を掲載します。



冠 水（一本松自治会）

Q 今夏7月28日県内の須佐・阿東地域は未曾有の豪雨に見舞われた。1時間に143ミリの大雨だった。本町でも20年前の平成5年7月28日午後、

121ミリの雨が降り、平生湾の満潮時刻も重なり旧関川橋から中央南地域は冠水した。ゲリラ豪雨への対策を問う。

A 山口県内でも各地で豪雨禍による甚大な被害が発生している。こうした災害に対する備えとしては、行政が最新の防災情報をおいて住民を安全な場所に避難誘導することが最も大事である。本市の排水路は、国の10年確率を採用、補助基準でもあり変更はしない。



高川 喜彦 議員

排水路等設計基準 豪雨への備え問う 高川 喜彦

長信町長 長信町長 高川 喜彦

役場庁舎

エレベーターを設置できないか 高川

平成32年までに庁舎の建て替えが必要 町長

Q 私は8月に足を手術し、傷も癒えぬ時期に来庁したが、階段を3階へ登るには難渋した。私自身若い時、健康な時には思い至らなかつたが、我が家で体験して高齢者や障害のある方々にもっと優しい役場でなくてはと痛感した。エレベーターは設置できないか。

A 現庁舎は、エレベーターもなくご不便をおかけしている。エレベーターを設置するには1、2階はエリアがなく3階もレニアード上困難。また「安全面から築後50年が経過する平成32年までには建設する」との要請があること、「エレベーターは設置できず」の答申を受けしており、設置は現時点では難しい。

はだしのゲン閲覧制限

撤回をどう思われるか 高川

要請撤回は賢明な判断 学力テストは好成績 尾崎教育長

Q 松江市教育委員会は漫画はだしのゲンを小中学校に対して閲覧制限を求めていたが、この要請を撤回したと報道された。教育長の所見を尋ねる。

A 松江市教育委員会の閲覧制限要請撤回は、日本図書館協会総会決議や連の「児童の権利に関する条約」の国会承認関係法令等に鑑み賢明な判断であったと思う。全国学力・学習状況調査の結果は、小中ともに山口県及び全国平均を上回る好成績であった。



庁舎のエレベーター（周防大島町提供）

Q 柳井市は 8 月 6 日、9 日の広島、長崎原爆投下時刻、8 月 15 日の全国戦没者追悼式の正午に事前説明と黙祷のお願いの後 60 秒のサイレンを吹鳴してい。周辺の市の多くも実施している。本町も戦没者を追悼し、平和を祈念するため、事前説明後サイレン吹鳴しては。

A 核兵器廃絶や戦没者を追悼し世界平和を祈るのではなく、日本国民誰しもが永遠に共有し、実現に努めていかねばならないこと。サイレン吹鳴は、町民や関係団体のお考えもお聞きし、考えたい。行うとなれば吹鳴について十分広報を行い、みんなで黙祷ができるようにしたい。



河内賀寿 議員

考えたい

長信町長

サイレン吹鳴しては

河内賀寿

8月6日、9日、15日**学校図書****閲覧制限はあるか**

河内

制限したことはない

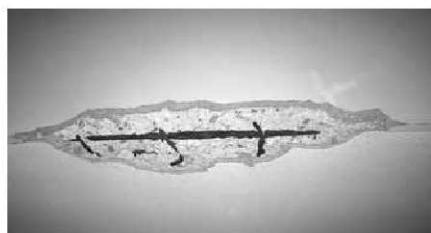
尾崎教育長

Q 先日、松江市教育委員会が漫画「はだしのゲン」の閲覧制限を全小中学校に求めたことが新聞報道で発覚した。図書室で自山に読めていた本が急に読めなくなることが本町でもあるのか。もあるなら、どんな本か、またなぜそうなったか問う。

A 本町では、現在まで学校図書の閲覧制限をしたことではない。特に学校図書は、教育委員会から各学校に予算配分したものが各校で購入している。今後も、「児童の権利に関する条約」第 13 条第 2 項等に抵触しない限り、閲覧制限はかけない。



学校図書（麻里府小学校）



老朽化した本庁舎内部



県立田布施工業高校校舎



松田規久夫 議員

プロジェクト報告を検討中

長信町長
長信町長

役場本庁舎の耐震対策
移転はあるのか聞く 松田規久夫

A 平成21年に耐震診断を行い、翌年に診断結果が出た。耐震改修案は約五千円で、この間役場機能が果たせなくなる。安全面から平成32年までに建替え計画策定を進めが必要があり、現在、旧田布施工業校舎への移転が最適とのプロジェクト報告を受けている。

Q 行政には、災害に対しても住民の安心、安全な場所の確保が求められる。ほぼ半世紀が経過している庁舎は、耐震補強されおらず、現状のままでは災害対策本部としてふさわしくない。耐震対策としては、耐震補強、庁舎新築、他の建物に移転を考えられる。

高齢者の再雇用

定年退職者の再任用の実施は

松田

適正な制度運用をする 町長

◇地方公務員の雇用と年金の接続とは

退職共済年金の支給開始年齢が平成25年度以降、段階的に60歳から65歳へと引き上げられることに伴い、無収入期間が発生しないよう、地方公務員の雇用と年金の接続を図るため、定年退職する職員が再任用を希望する場合は、再任用ができるとするもの。

Q 高齢化社会に向け、町役場職員の希望者全員の再雇用確保を図るために制度が来年1月から実施される。**①**雇用者の有無により職員採用計画は**②**仕事の役割分担と責任は**③**勤務日数の選択と給与を含めた待遇は**④**モチベーションの低下で、住民サービス低下防止策は。

A 本年8月末に再任用に関する要綱を制定し、**①**常勤の再任用職員は定数内職員とする**②**短時間勤務者の管理は今後の課題で、職責は希望、実績、経験で決定**③**勤務日は選択できる、給与は条例に基づく**④**本人からの誓約を得て、町長として適正な制度運用に努める。



いちじくワイン



西本 篤史 議員



いちじくジャム

贈答品提案
イチジクワイン、田布施米、
交流館商品券など

A 田布施の特産品やご寄附をいただいた方々に喜んでいただけるものなど、本町を P R するうえでも必要であり、改善すべきことであると認識しており、検討したい。下限額の引き下げ等も併せて検討する。町のホームページも平成 27 年度に更新を検討する。

Q 本町では、現在 1 万円以上で田布施町史の本が贈られているが、他市町では、寄附金額に応じて、特産品などを進呈している。寄附した方々に対して、喜ばれる品物にするなど、創意工夫が必要と思うがどうか。また、町のホームページや広報等も見直してはどうか。

見直しをしてはどうか 改善する

西本 篤史

長信町長



A 公共施設で携帯電話の使用規制はできないが、利用マナーの向上を呼びかける。
(町長)
学校における児童生徒の「情報モラル教育」を入学時、保護者会時に行っている。小中学校は、学校への児童生徒の携帯電話の持ち込みは原則禁止としている。(教育長)

携帯電話、携帯ゲーム、 LINE

規制はしないのか

西 本

小中学校では原則禁止

町 長

尾崎教育長

Q ネット環境は進化を続け、子どもたちは危険にさらされている。LINE はとりわけ危険である。全国で事件が多発、使い方を間違った場合、取り返しがつかない。携帯電話、ネット対策指導をしないのか。小中学校及び公共施設内の使用制限をしてはどうか。

ふるさと寄付金



福祉係窓口（町民福祉課）

Q 障害年金の受給資格が
有りながら手続を行つて
いない人があることを厚
生労働省が明らかにし
た。本町で請求漏れはな
いか。対応は十分か。

体に障害を持つが障害
者手帳申請の対象になる
ことを知らない人がある。
住民に障害範囲の基準等
知らせるべきではないか。



國永美恵子 議員

手段を考える

長信町長

社会保険制度 町民へ周知を

國永美恵子

町営墓地

今後の対応は 國 永

引き続き検討 町 長



町営麻里府墓地

Q 町営麻里府墓地についてはいくつもの課題を本町に残している。墓地の土地については進展があつたと聞いたが、その後どうなったか。町営墓地という安心、信頼で貰い求められた人に応えることも必要。今後の対応と方針をお尋ねする。

A 昨年12月議会で報告したとおり平成24年8月7日に土地については町名義となつた。その後の取り組みは進んでいない。多くの課題があり、解決に苦慮している。条例上、町営墓地であり、引き続き慎重に検討する。

[A] 身体障害者手帳交付の際にサービス制度の一覧表を渡し障害年金の請求漏れ防止やワンストップサービスに努めている。障害者手帳の交付対象障害は多岐に及び、症例の広報はむずかしいが、加齢や病気で不自由な場合は町や医師に相談するようPR手段を考える。

防災対策

避難体制を問う 國 永

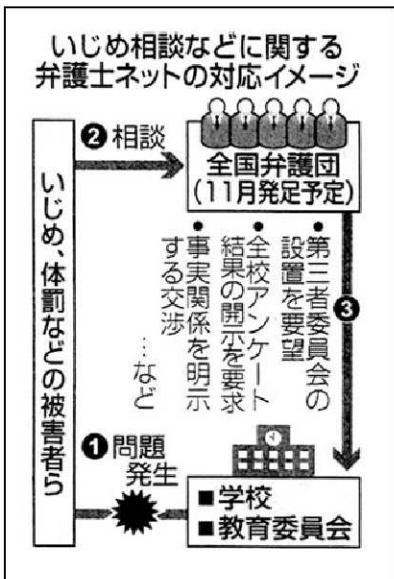
正確な情報伝達 町 長

避難訓練で高台に上がる人たち
(麻里府公民館提供)

Q 東日本大震災の後、住民の地震や津波に対する防災認識は高まるが、安全迅速な避難対応ができるかは不安がある。最近は大雨による被害が山口県で発生している。

本町は土砂災害警戒区域が多く、早期避難は重要な。避難体制と対策を問う。

[A] 一番大事な人命をどう守るかということ。そのため、正確な情報を早く伝え、早めに安全な場所に避難することが大切。避難勧告発表は防災行政無線、広報車放送等あり最後は職員などの人海戦術となる。避難所は災害状況にあわせ開設、休日の体制もできている。



2013.9.16 山口新聞掲載



瀬石 公夫 議員

今後の取組は 瀬石 公夫

更なる取組を行う

尾崎 教育長

いじめ防止対策

A 平成 24 年度は 1 件、25 年度の 1 学期に 5 件のいじめが報告されている。毎週行っている「アンケート調査」により、発覚したものである。一定の解消は図られているが、引き続き見守っている。「いじめ防止対策推進法」を受けていじめ根絶になる取り組みを行う。

Q 本町の小・中学校では平成 24・25 年度で、何件のいじめが確認されているか、その実態と対応を問う。また、不適切な対応や、インターネットを通じて行われるいじめの現状を踏まえ、今秋から「いじめ防止対策推進法」が施行されるが、教育現場の取り組みを問う。

運動会の開催時期

再考されては 瀬石

小学校は再検討する 教育長



中学校運動会（9月8日）

熱中症搬送 最多321人

県内 7 月	岩国、山口で 37 度
（出典）山口県気象台	（出典）山口県気象台

2013.8.10 山口新聞掲載

Q 地球温暖化により 9 月後半まで残暑が続き、本町の運動会の開催時期からみると、夏休みが終わると同時に、真夏の暑さの中での練習が始まることの思われ、熱中症が心配である。子ども達の健康管理の面から、運動会の開催時期について、再考されてはどうか。

A 実施時期を再検討する旨のご意見も頂いています。町教育委員会では、こうした各方面からの意見を学校に伝えるとともに、再検討できないか相談している。

中学校では、10 月に入ると県レベルの体育大会や文化行事等があり現状では再検討は難しい。

議会だより

118号を 読んでの感想です

大室 弘樹 表紙のほ場整備計画地の埋蔵文化財の発掘作業に猛暑の中、携わられた方々に、感謝感謝です。

田布施の将来は行政力と議会力のより活性化が緊要です。限られた予算の中どれだけアイデアを出せるか、また、いかにアピール出来るかです。ゆるキヤラも一つの提案です。太陽光発電は光輝々の町内での設置は民間活力です。

議員活動として、勉強会を開催されたとお聞きしました。将来像や地域活動等町民からの負託に期待します。表紙には、子どもたちの元気あふれる笑顔をお願いしたいと

國本 悅郎 これまで何回か議会傍聴に行っているが、一般質問をする議員に偏りがある。

聞くところによると、一般質問をするのはパフォーマンスで、地区の要望を取り上げて役場にお願いすることを主にしないと、次の選挙が危ないんだという議員がいる。

果たしてそうだろうか。議員は議会活動が中心であるべきだと思う。

そのためには住民の要望をしつかりと聞いて資料を揃え、自分なりの意見形成をして議会に臨むべきだが、果たしてそれをしている議員が何人居るのか。議会で丁々発止の場面を見てみたい。

中村 克也 地域バランスもあるから、とある議員の奨めでモニターを引き受けた。

これまでの直近の議会だよりを通して、童謡詩人「金子みすず」の一節を思い出した。それは「みんな違つてみんないい」というドリである。

私は広報をざつと読んで、それから議会だよりを読むことにしている。

執行機関と監視機関（議会）の対比が明瞭に確認できる。

経験の長い議員、今年からの議員、そこには経

國本 悅郎 食が増加し、スーパーでも外食産が多い。ただ、国産でも多量の農薬、また加工品もいろいろな添加物が入っている。昔の人は自分が生まれた所から数千里以内で採れた物を食べていれば健康だと話していた。町内にも山の幸、海の幸が豊富である。今後若い世代からの健康増進も必要であろう。その為には、地産地消を進め、学校給食にも地元をもつと取り入れては。

西元 満晴 国民健康保険税の引き下げのやりとりで感じたこと。保険税の引き下げは借金の多い町としては無理な相談。もう一歩踏み込んだ質疑が欲しかった。問題は国が推進する健康診断の基準にある。血圧を測って140以上になつたら高血圧症という病人となり降圧剤などの薬が手放せなくなる。これが問題。2000年にそれまでの基準値が160だつたものが、はつきりした理由もなく140に引き下げられた。140に引き下げられた人の健康診断で突然病人になるゆえんです。町としてこんな基準を取り上げてもらいたいものです。

森田 明 マイナンバー制度が始まっています。国と地方自治体のシステム連携させ相互に必要な個人情報を照合し、より業務の効率化が進みサービスが向上する」と期待されています。

しかしその反面、新しい情報基盤で個人情報は適切に扱われるのか、情報漏えいによるプライバシーの侵害や不正利用などの被害が心配になります。便利さは向上すると言われていますが、職員のモラルの向上やハッカーに対する防御システムの構築が重要な課題に

T・Y (40代女性) 財政用語の説明に関しても。実質公債費比率は、協できないが、経験差、個性差において、みんな違つてみんないと思う。

①移動弱者の問題はしっかりと議会などで話し合ってもらいたい。

また、料金は全て町に頼るのでなく、利用者も一部負担してはと思う。

②町の活性化について。さくら祭り、ハゼの実るうそく祭り等々、各関係の方々でPRし、町民全員参加できるくらいの熱意が欲しいように思う。

（T・Y）（40代女性） 今までの基準値が160だつたものが、はつきりした理由もなく140に引き下げられた。何事もそうだが、事故が起つてから対策を見直すのは遅いと思う。子供達のために万全の体制で対応に努めてほしい。

このような事故が二度と起こらないことを心から祈ります。



老朽化の著しい循環式ろ過装置

9月19日、総務文教委員会でスポーツセンター・プールの現地調査を行いました。

この施設は、老朽化により、現在使用禁止となっています。昭和57年に施設ができてから、すでに30年以上経過しています。

この施設は、老朽化により、現在使用禁止となっています。昭和57年に施設ができてから、すでに30年以上経過しています。

スポーツセンタープール改修計画の主な内容

△改修に伴う補正予算(概算経費)

設計管理委託等	781万7千円	設計・管理費用、上質調査費用等
工事請負費	8,152万5千円	解体工事、建築工事、機械設備等
合計	8,934万2千円	

△改修工事のスケジュール(予定)

項目	25年度	26年度
○補正予算議決(9月補正)	9月	
○入札・工事	1月	→ 5月
●完成・プール開放		7月

町スポーツセンタープールを視察しました



担当から説明を受ける委員

町民の皆さんのが要望を町政に反映させる方法の一つに請願や陳情があります。議員の紹介があるものを請願といいます。ないものを陳情といいます。が、取り扱いは、おおむね同じです。

その他不明な点については、議会事務局(☎ 52-5800)にお問い合わせください。

会開会日の15日ぐらい前までに提出してください。定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。

④押印 ⑤紹介議員の署名又は記名押印(1名以上、ただし陳情には必要ありません)。

請願や陳情は、通常は委員会で慎重に審査し、本会議で採否を決めます。請願や陳情は、いつでも受付けておりますが、事務処理の都合がありますので、なるべく定期的に行なわれます。

記載事項等は次のとおりです。

①提出年月日 ②あて先(町議会議長あて) ③提出者の住所・氏名(団体の場合は所在地・名称・代表者氏名) ④件名 ⑤要旨及び理由(箇条書きにするなど簡潔に記載してください) ⑥案内図や略図等(道路、河川、下水道など場所に関するものについては、必ず添付してください) ⑦箇条書きなどで簡潔に記載

請願・陳情の書き方

〈記載例〉

平成〇〇年〇月〇日

田布施町議会議長様

請願(陳情)者
住所………
氏名 ○○○○ 印
紹介議員
氏名 ○○○○ 印

○○○○に関する請願(陳情)

1 請願(陳情)の要旨

箇条書きなどで
簡潔に記載

2 請願(陳情)の理由

陳情には
必要なし



熱心に説明する橋本委員長と木野山議長



挨拶する高川喜彦会長

10月8日、熊毛郡3町の広報委員の皆さんで構成している郡広報連絡協議会の視察研修で広島県神石高原町に行きました。神石高原町は、広島県東部に位置し、平成16年に3町1村で合併して人口は約1万430人の自然豊かな町です。

また、町議会は、昨年9月に議会基本条例を議員発議で制定し、議会改

革などにも積極的に取り組んでいます。議会広報についても、議会活動の一環として位置付け、写真や記事も独自に工夫を凝らして編集しており、大変参考になりました。

3町の議会広報の中で、今後の紙面づくりに生かしていきたいと思います。

熊毛郡議会 広報連絡協議会研修会

広報研修会

視察研修の受入

【福岡県大木町議会】



瀬戸内市議会（8月8日）

【岡山県瀬戸内市議会】



大木町議会（8月30日）



9月27日（自治研修会）

【山口県町議長会主催研修会】



8月28日（実務研修会）

8月8日、岡山県瀬戸内市議会の広報委員の皆さんが、「議会広報の編集」の視察研修に来町され、研修会では、それぞの現状について説明し、今後の課題や読者に読みやすい紙面づくりなどについて、活発な意見交換を行いました。

8月30日、福岡県大木町議会の皆さんが議会広報の視察研修に来町され、住民の皆さんに議会の活動が見えるように、分かりやすい記事にするためにはどうするかについて、さまざまな意見を出し合い、今後の紙面づくりの勉強になりました。

8月28日、山口市にて山口県町議会実務研修会が開催され、本町議会からは8名が出席しました。講師は明治大学教授の牛山久仁彦氏で、「分権時代における町村議会の役割と使命」と題して、分権社会における自治体のあり方について、解説されました。

8月27日、山口市にて山口県町自治研修会が開催され、本町議会からは8名が出席しました。講師は、テレビなどでお馴染みの政治アナリスト、伊藤惇夫氏で、「これらの政局・政治展望」を題して、講演されました。

あまちゃん



畠中 孝

NHK の連続ドラマ「あまちゃん」が間もなく終了する。第 1 回から欠かさず観たのは初めてのことだ。私が若い頃、海でよく潜っていたことが影響したと思う。7 月の終わりに東京へ行くことがあって、舞台の一つとなつた上野駅、アメ横の通りに行つてみた。「あまちゃん」効果の

宣伝がたくさん見られた。「3・11 東日本大震災」の経験や復興の様子も盛り込まれて見応えのあるドラマに仕上がったようだ。東京で二度目のオリンピックが行われる。また、明るい夢のある日本にしたいものだ。

「活字が浮き立つ」感動



高川 喜彦

田布施川の水位をテーマに本を読み、11 冊目を読み進んだところで、今までの本や人の説明ではわからなかつたことに突如出会えたのである。それは水位と水の逆流の解説と数式であった。

本は、「水理学と計算例」という基本書であり、そのページでは、私は明朝体の活字がゴシック体となって浮き立つてくる感動を見えた。そしてその翌年の 7 月の豪雨では計算通りの水位となつたのが忘れられない。

で、本来それを一番先に読むべきだったのかも知れないが、知らないということはそうしたものだろう。

そのページでは、私は明朝体の活字がゴシック体となつて浮き立つてくる感動を見えた。そしてその翌年の 7 月の豪雨では計算通りの水位となつたのが忘れられない。

7 月 29 日、議会広報広聴モニター懇話会を開きました。出席されたモニターさんからは、日頃から、議会だよりに対しても感じておられることなど、様々な意見や議会への要望が出され、大変有意義な懇話会でした。皆さんからいただいた貴重な意見は、今後の紙面づくりに生かしてまいります。

貴重な意見をいただきました

モニター懇話会



モニター懇話会（7月 29 日）

議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会（3 月、6 月、9 月、12 月）と必要がある場合に開かれる臨時会があります。

【問合せ先】
議会事務局
☎ (52-5800)

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るために、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

12 月定例会の日程（予定）
12 月 12 日から 20 日まで
9 日間の開催予定です。
正式には、12 月 9 日開催の議会運営委員会で決定されます。

編集後記

○9 月定例議会では平成 24 年度の決算が主な議案で決算審査特別委員会で集中審議されました。○森を見ず（細かい点にばかりこだわって全体をつかまないことのとどえ）に陥らないように気をつけました。○平成 24 年度一般会計の歳入（収入）総額は 56 億 4,526 万 9 千円、歳出（支出）総額 54 億 6,343 万 2 千円、実質収支額は 1 億 4,317 万 5 千円の黒字でした。○経常収支比率 93.4%、実質公債費比率 15.1%、財政力指数 0.439、借金 71 億 1,890 万円、基 13 億 8,682 万円の「明るい兆し」が総括です。とはいって、「心なき身」もあればは知られけり鳴立つ沢の秋の夕暮れ」が心に浮かぶ編集者でした。

特別委員会
議会広報広聴調査